

平成28年9月23日  
林野庁 九州森林管理局

台風16号に伴う森林被害の調査について  
(ヘリコプターによる上空からの調査)

台風16号による猛烈な風雨により、鹿児島県大隅半島及び薩摩半島の森林に山腹崩壊や風倒木等の被害の発生が懸念されることから、九州森林管理局では、平成28年9月21日に鹿児島県と合同で、下記のとおりヘリコプターによる上空からの調査を実施しましたので、被害の概要をお知らせします。

なお、地上からの調査についても併せて実施しており、引き続き被害状況の把握に努めてまいります。

記

- 1 調査日時  
平成28年9月21日（水）11：00～16：00
- 2 調査場所  
鹿児島県 鹿児島市、鹿屋市、垂水市、肝付町ほか
- 3 調査者  
鹿児島県 森づくり推進課、大隅地域振興局 林務水産課  
九州森林管理局 治山課・森林整備課、大隅森林管理署
- 4 調査結果概要  
別添のとおり



【問い合わせ先】

林野庁九州森林管理局

計画保全部 治山課（山腹崩壊）

担当者：治山課長 川上伸一

電話：096-328-3631

FAX：096-326-7061

森林整備部 森林整備課（風倒木被害）

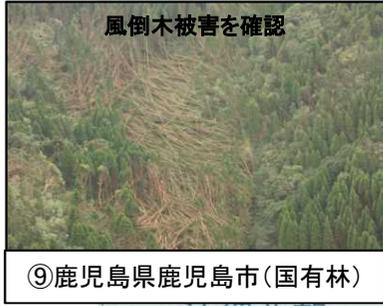
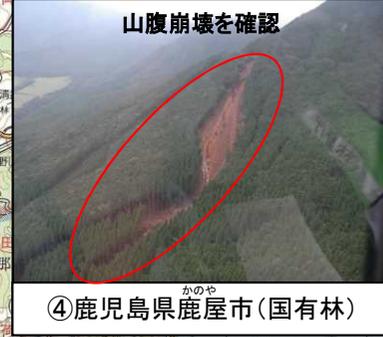
担当者：森林整備課長 古閑博行

電話：096-328-3681

FAX：096-353-1729

# 平成28年台風16号に伴う鹿児島県内の森林被害調査概要 林野庁九州森林管理局と鹿児島県とのヘリ合同調査(H28.9.21)

林 野 庁  
九州森林管理局



**【今回の災害の特徴】**

- ・高隈山周辺(垂水市、鹿屋市)で多くの山腹崩壊が発生
- ・薩摩半島で風倒木被害が集中して発生